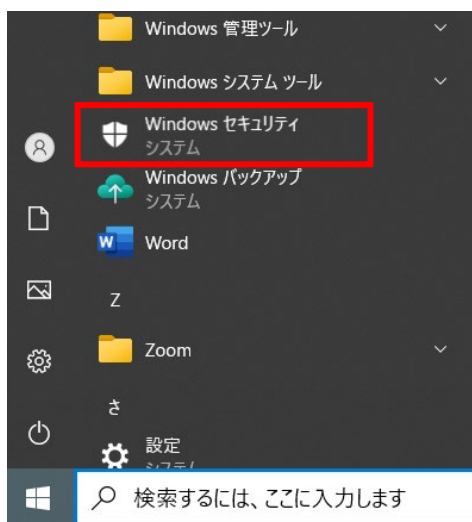


Windows Defender(ウインドウズ・ディフェンダー/セキュリティーシステムの設定)

アプリケーションをダウンロードしていただくとウインドウズ・ディフェンダー画面が現れインストールの警告画面が現れることがあります。ご使用の端末により警告が現れないこともあります。最近のシステムはセキュリティーが高水準で設定されていますので初回スムーズにダウンロードしていただくためには事前にセキュリティーの設定を操作していただければ幸いです。またディフェンダー画面の詳細から進みダウンロードしていただくことは可能です。

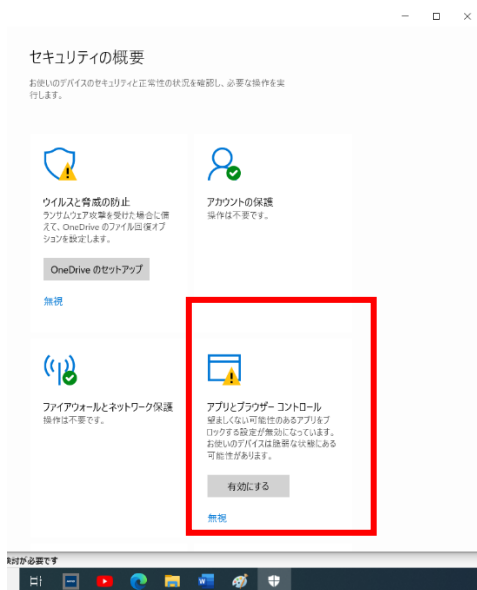
セキュリティーの設定

スタート画面



↓

セキュリティーシステム





アプリとブラウザのコントロール

アプリとブラウザ コントロール

アプリ保護とオンライン セキュリティ。

評価ベースの保護

これらの設定により、悪意のある、または望ましくない可能性のあるアプリ、ファイル、Web サイトからデバイスが保護されます。

望ましくない可能性のあるアプリをブロックする設定が無効になっています。お使いのデバイスは脆弱な状態にある可能性があります。

有効にする

[評価ベースの保護設定](#)

無視



評価ベースの保護



評価ベースの保護

これらの設定により、悪意のある、または望ましくない可能性のあるアプリ、ファイル、Web サイトからデバイスが保護されます。

アプリとファイルの確認

Microsoft Defender SmartScreen は、Web から取得された認識できないアプリやファイルをチェックして、デバイスを保護するために役立ちます。

 オン

アプリとファイルの確認でオンを**オフ**にする

アプリケーションを新規でダウンロードする場合ディフェンダーがかかわる場合があります。操作前に上記のセキュリティの設定確認と操作をおこなっていただければディフェンダー忠告画面が現れません。操作後は通常に戻させていただくと良いかと思ます。